



照屋 仁士 議員

給食民間委託7億円余、 合意形成必要ないか

答 周知や共通理解は図れた



問 調理配送業務委託料は非常に唐突である。なぜ委託するのか根拠を示せ。
教育長 令和7年度より調理と配達の業務を委託したい。運営委員会から答申を受け予算要求を行っている。

問 南風原町学校給食業務の民間委託の検討について（答申）を見た。「平成26年度から正規職員の採用がない。正規職員数の減少により、調理員の配置が困難な状況で早急に給食調理業務の民間委託を進めていく必要があります」という記載がある。運営委員会で検討したというより、委託以外にはないと読み取れる。

運営委員会からの答申には、「本委員会としては正規職員採用による直當での給食調理が望ましいと考える。」と前置きがある。やむを得ず委託をしなければならない。そういう判断、非常に苦労が読み取れる。それについて

どういった見解があるか。
教育長 安心安全な学校給食を提供できないと判断した。

問 正規職員を採用せずに会計年度任用職員に切り換えてきた、当時から行政の方針でやってきた。その認識でよろしいか。
教育長 これを認識している。

わたら。これがどんどん進んでいくと、次、何があるか分からぬ。今後の給食の形を大きく変えるかもしれない。非常に乱暴なことだと考える。学校現場や保護者への合意形成、これ以上は必要ないか。
教育長 周知や共通理解は図られた。

問 神里ふれあい公園に東屋、健康遊具を

問 公園の長寿命化計画はどうなった。2024年から10年間、8公園、総事業費は10.

7億円余りで間違いないか。
都市整備課長 議員ご認識のとおり。

問 神里ふれあい公園、バッケネット後ろ、回転広場、東屋、健康遊具、居心地のよい機能の追加、あらゆる財源を活用して検討してほしいがどうか。
都市整備課長 実現できるよう取り組んでいきたい。